

音楽-7


Music Fusion in Kyoto 音楽祭 奏プログラム実施メニュー【基本案】

* 内容は、事前打合せを行い各学校の状況に応じて変更を加えていきます。

■ 基本情報

ジャンル	オペラ（歌劇）		
対象となる学年	小学校 <u>1, 2, 3, 4, 5, 6</u> 支援学級 中学校 <u>1, 2, 3</u> 支援学級 特別支援学校 <u>小 中 高</u>		
対象となる科目（例）	音楽		
実施可能地域	府内全域		
実施回数	1回	1回の 所要時間	約60分
実施可能人数	200名ほど（よほど音響の悪い空間でなければ可能です）		
実施団体	団体名 SUENOPERA（スエノペラ） 代表者名 末野真利（すえのまき） 担当者名 同上		
連絡先所在地等	〒616-8302 京都市右京区嵯峨広沢北下馬野町2-9 TEL / 090-1675-1626 FAX/ Email / maki4@suenopera.casa		
団体、講師のプロフィール	2014年発足。オペラを身近なものにするため、京都市立芸術大学大学院生や修了生など若手音楽家が自主公演を企画。現在までに、『カルメン』『電話』『アマールと夜の訪問者たち』『ヘンゼルとグレーテル』『こうもり』など開催。歌劇をはじめて体験する人々に楽しさが伝わり、親しみやすく、興味をもってもらえる公演を行うことを目的に活動しています。 このプロジェクトによる小学校体育館での授業風景（230名程）記録もyou tubeにありますので視聴御希望の場合はご連絡下さい。HPは↓→ https://suenopera.casa		
実施可能な時期（期間）	要相談 講師は複数名のため、余裕をもったの日程調整をお願いします。		

■ 実施内容

対象となる プログラム	合同鑑賞
テーマ (タイトル)	はじめてのオペラ、音楽劇
趣旨・目標 ねらい	<p>子供だけでなく、大人も含めて「オペラ」(歌劇)というものを体験することが少ない現状において、歌い演じるオペラを観劇することの楽しさを知ってもらうこと。また、それにより理解が深まり、子供たち自身の人生の選択肢としての可能性を拡げること。</p>
全体計画 (案)	<p>オペラは外国語のものが多く、長時間になる演目もありますが、親しみやすくするために日本語訳で出来るものを選択し、ストーリーから抜粋して短縮版を作成します。はじめに、リラックスして観劇できるように、オペラの概要を簡単に説明。聴きどころのヒントなども伝えます。人間の「生の声」の素晴らしさを感じ、様々な声の特徴、高低や声量の違いを実体験しながら、歌によって話が進行するというオペラの面白さや、人間の能力の偉大さ、歌そのものの感動を伝えたいと思います。また、演者たちは若く優秀なメンバーなので、青少年たちにとって身近な存在であり「あんなふうに歌ってみたい」と感じる子供があれば彼らの道標にもなると思います！</p> <div style="display: flex; align-items: center;">  <p>このQRコードは2020年10月に福知山の小学生に観劇してもらったときのアンケート結果のリンクです。ご参考になさってください。</p> </div>
実施場所	<p>指導先学校内(屋外やピアノのない空間以外) もしくは観劇可能な地域のホールなど</p>
講師等	講師5人、スタッフ3人
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・ 必要な備品、設備等 <ul style="list-style-type: none"> ● ピアノ ・ その他留意点 <p>劇のあとに、子供たちからの質問時間など「交流」の場面も設定することができます。</p>